

衆院予算委で、集団的自衛権問題の答弁に小泉首相の代わりに立った中谷防衛庁長官を制止する首相（右）と、質問者の辻元清美氏（手前左） 11日



横光氏 中村喜氏決議に賛成を 首相 出处進退は自ら判断

政治姿勢

山岡賢次氏（自由）
政官業の癒着の典型が自民党の参院選比例区候補だ。

首相 私の内閣の方針に賛成の人ができるだけ当選してもらいたい。国会内で多数の理解を得る努力は必要だ。

横光克彦氏（社民）
KSD事件の疑惑がある額賀福志郎氏は証人喚問に応じるべきだ。

首相 だれであれ疑惑を持たれたら、しかるべき場所に出て疑惑に答える態度をとるべきだ。

横光氏 中村喜四郎氏の議員辞職勧告決議案に

賛成すべきだ。
首相 国会議員の出处進退は自ら判断すべきだと思う。

横光氏 政府主催の全国戦没者追悼式では物足りないから、靖国参拜に行きたくなるのではないかと。
首相 なんでそんなに靖国参拜が批判されるのか、理解に苦しむ。戦没者追悼式にも、国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑にも参拜する。そして、靖国神社にも参拜するつもりだ。なぜ戦没者に対して敬意を表する行為がこんなに批判されなきゃならないのか、いまだに理解に苦しんでいる。

辻元氏 非軍事の原点に返れ 首相 時代により解釈違え

集団的自衛権

岡田氏 自民党の山崎拓幹事長は9日の代表質問で「国会決議で集団的自衛権の行使を認めると

とにしたらどうか」と提案した。

小泉純一郎首相 状況、時代の変化に応じて研究することは良いことではないか。国会決議も一つの方法ではないか。

岡田氏 必要があるなら

ら憲法改正でやるべきだ、という首相の見解の方が正しいのでは。

首相 政府の解釈は長年の議論の積み重ねがあり、変更には、よほど慎重な判断がなされなければならぬ。望ましい姿勢

を言えば、誤解のない形で憲法改正の手続きをとった方が好ましい。

辻元清美氏（社民）

ベトナム戦争における米軍の介入は集団的自衛権の行使か。同戦争で韓国軍が出兵したことはどうか。

首相 日本が他国の領土に行つて武力行使することはありえない。

辻元氏 集団的自衛権の中身をよく理解していないのではないか。
首相 憲法の枠内でどこまで出来るかを考えるのが今までの議論で、武力行使を伴わない後方支援はどういうことが出来るか、研究が必要だといふのが真意だ。

辻元氏 非軍事でできることをやろうという首相の原点に立ち返るべきだ。
首相 時代の変化で解釈は違っている。